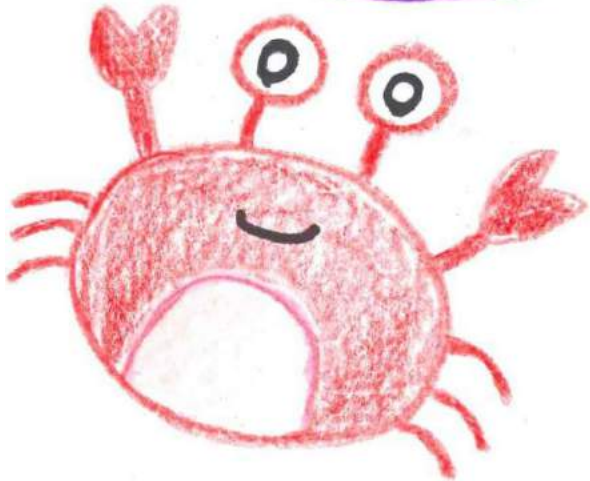


カニ

の

標本



[分類]	採集
[品目]	カニの標本



< カニの標本 >

① きっかけ

小学生のときに挑戦してみたが、あまり上手く
いかなかったので、今回はカニの大きさを変えてみたり、
工夫を試みたりして、もっと上手くつくれたらいいなと思ったから。

② 用意する物

- アルコール
- 容器
- あみ
- ラッカースプレー
- 発泡ウレタン

③ 作り方

- (1) 海でカニをつかまえたらずぐアルコールを入れた容器に入れる。
- (2) 1~2日漬けたら取り出してかわかす。
✖ このときにカニによってはかわいたら関節が動かせないものもあるので、かわかす前に好きなポーズで固定する。
- (3) 1週間日に直接当たらない所で乾燥させる。
- (4) ラッカースプレーをふる (リアル感を出すため)
- (5) 発泡ウレタンで土台を作り、針で固定していく。
- (6) レイアウトして完成

④ 結果

海でとったカニ

◎ イボイワオウギガニ

○ 特徴

- ・ 赤い眼でたくましい脚
- ・ 磯で見られるカニの中では一際大きく力強い。

○ エサ

- ・ 肉食性の強い雑食
- ・ 巻貝やヤドカリ等をからごとく食べて食べる。

○ 性格

- ・ 縄張り意識が強く、仲間同士で争うこともある。
- ・ 警戒心が非常に**強い**
- ・ 棲家をする岩のすきまからあまり離れない
- ・ 1度かかれると10分以上出てこない



◎ イソガニ

◦ 特徴

- ・ 十脚目モクズガニ科に分類されるカニの1種
- ・ 海岸沿いに見られるふっつうのカニ
- ・ 体つきは平べったい甲らもち、左右のハサミの大きさは同じ。

◦ エサ

- ・ 雑食性、いろいろなものを食べる

☆ クロダイ等の釣リエサとして利用でき、
販売もされている。



～完成したカニの標本～



⑤ 気づいたこと、感じたこと

- ・ カニは警戒心が強いので気づかれたら岩の下に
にげるためつかまえることができなくなる。
なので、エサなどでつかまえるとかんたんに行けると
思った。
- ・ 同じ海岸なのに、場所によってカニがいない所
という所があった。
大きさも全く違った

⑥ 感想

今回、カニの標本をつかってみてカニをつかまえるときになかなか見つからず苦戦しました。見つけても小さいものばかりだったので、場所をかえてみたら、大きいカニを発見しました。ですが、岩の下にげられ、どうにかでてこないかとかがんばりましたが、無理でした。

なので、次は失敗しないようみんなで協力をして大きいカニをつかまえることができました。

他にも干潟の海には自分の知らない生き物がたくさんいたので、とても勉強になりました。

☆参考にしたネット

1. zukan-bouz.com

2. jmt.y.jp/kagoshima/sale-oth/article-uzciu

3. filmosw.com/u/nobio/o5wkJdirujingg